

内 科 学 (3)

教 授	佐々木	博
助 授	井 上	恭 一
講 師	田 中	三千雄
講 師	中 野	護
助 手	小 島	隆
助 手	市 田	隆 文
助 手	斎 藤	清 二
助 手	藤 倉	信一郎
助 手	樋 口	清 博
文部技官	桑 原	芳 弘

◆ 著 書

- 1) 佐々木 博：肝臓—総論。「内科学」第2巻，市田文弘編，141—159，日本医事新報社，1982。
- 2) 佐々木 博：肝内胆汁うっ滞。「内科学」第2巻，市田文弘編168—175，日本医事新報社，1982。
- 3) 佐々木 博：薬物性肝障害。「内科学」第2巻，市田文弘編，175—178，日本医事新報社，1982。
- 4) 佐々木 博：閉塞性黄疸。「内科学」第2巻，市田文弘編，183—188，日本医事新報社，1982。
- 5) 佐々木 博，紫崎浩一，市田文弘，市田隆文，紺健彦：肝癌患者の予後成績。内科 Mook, No. 18「肝癌」服部信編，267—273，金原出版，1982。
- 6) 佐々木 博：胆汁うっ滞の成立機序，「肝臓—機能と病態」織田敏次，岡 博編，283—294，中外医学社，1982。
- 7) 佐々木 博：肝生検「医科学大辞典」9：84—85，講談社，1982。
- 8) 佐々木 博：持続性肝炎「医科学大辞典」20：46—47，講談社，1982。
- 9) 佐々木 博：シルバーマン針「医科学大辞典」23：206，講談社，1982。
- 10) 井上恭一：アルコール性肝障害，「内科学」第2巻，市田文弘編，178—183，日本医事新報社，1982。
- 11) 井上恭一：体質性黄疸「内科学」第2巻市田文弘編，188—197，日本医事新報社，1982。
- 12) 井上恭一：胆道「内科学」第2巻市田文弘編，221—253，日本医事新報社，1982。
- 13) 井上恭一：慢性肝炎の免疫抑制療法，内科診療 Questions & Answers, 追録11号1013：2—5，六法出版社，1982。
- 14) 田中三千雄，堤 京子：消化と吸収。「胃腸の病気」織田敏次，竹本忠良，丹羽寛文編，32—43，中外医学社，1982。

15) 田中三千雄：小腸の機能異常，「胃腸の病気」織田敏次，竹本忠良，丹羽寛文編，542—547，中外医学社，1982。

16) 田中三千雄：蛋白漏出性胃腸症，「胃腸の病気」織田敏次，竹本忠良，丹羽寛文編，555—561，中外医学社，1982。

17) 田中三千雄：実態顕微鏡，「消化管の生検」竹本忠良編，111—120，中外医学社，1982。

18) 酒井一也，鈴木正司，平沢由平，鈴木司郎，市田文弘，佐々木 博：Polyacrylonitrile 膜を用いた人工肝補助装置により救命しえた劇症肝炎の2例，「劇症肝炎，生存117例の検討」高橋善彌太編，11—17，中外医学社，1982。

19) 平塚秀雄，田中三千雄：拡大内視鏡検査，十二指腸・小腸，「消化器内視鏡マニュアル」竹本忠良編，南江堂，1982。

◆ 原 著

1) Sasaki H., Kojima T., Kamimura T. and Ichida F. : Immunoelectron microscopic study of interaction of lymphocytes and hepatocytes bearing hepatitis B virus (HBV) related antigens. *Hepatology* 2 : 167, 1982.

2) Kojima T., Aoyama K., Ichida T., Inoue K. and Sasaki H. : Immunoelectron microscopic study of hepatitis B virus (HBV) related antigens in hepatocytes. *Hepatology* 2 : 130, 1982.

3) Tanaka M., Shimada K., Fujikura S., Saito S. and Sasaki H. : Endoscopic study of differential diagnosis of duodenal benign tumor. *Scand. J. Gastroent.* 17 (Suppl. 78) : 73, 1982.

4) Ichida T., Sasaki H. and Ichida F. : Transcatheter arterial embolization therapy in unresectable hepatocellular carcinoma. *Scand. J. Gastroent.* 17 (Suppl. 78) : 261, 1982.

5) Fujikura S., Tanaka M., Shimada K., Saito S. and Sasaki H. : Endoscopic diagnosis of Peyer's patch. *Scand. J. Gastroent.* 17 (Suppl. 78) : 40, 1982.

6) 佐々木 博，井上恭一，樋口清博，柴田 貢，市田文弘，黒木哲夫，山本祐夫：原発性胆汁性肝硬変の全国統計。肝胆膵 4：171—178，国際医書出版，1982。

7) 佐々木 博，市田隆文，山本祐夫，門奈丈之，黒木哲夫，井上恭一，樋口清博，柴田 貢：原発性胆汁性肝硬変全国調査集計結果。厚生省難治性の肝炎調査研究班，昭和55年度研究報告 128—136，1982。

- 8) 佐々木 博, 中野 護, 樋口清博, 窪田芳樹: 肝炎における Raji 細胞を用いた血中免疫複合物の検討. 厚生省難治性の肝炎調査研究班 昭和55年度報告 143-147, 1982.
- 9) 佐々木 博, 井上恭一, 紺田健彦: IgM 型 HA 抗体測定による A 型急性肝炎の早期診断と, 医療従事者における HA 抗体保有率に関する検討. 厚生省肝炎連絡協議会 昭和55年度研究報告 71-74, 1982.
- 10) 佐々木 博, 井上恭一, 野本 実, 川村 正, 市田文弘, 村山久夫, 酒井一也: 劇症肝炎-生存例の検討. 第12回犬山シンポジウム「A 型肝炎・劇症肝炎」犬山シンポジウム記録刊行会編, 197-202, 中外医学社, 1982.
- 11) 佐々木 博: 原発性胆汁性肝硬変 (PBC) 診断基準. 厚生省難治性の肝炎調査研究班 昭和56年度研究報告 152: 1982.
- 12) 佐々木 博, 市田文弘, 山本祐夫, 黒木哲夫, 井上恭一, 樋口清博, 柴田 貢, 康山俊学: 原発性胆汁性肝硬変-全国調査集計果(第二報). 厚生省難治性の肝炎調査研究班 昭和56年度研究報告 152-158, 1982.
- 13) 佐々木 博, 中野 護, 紺田健彦, 樋口清博: 肝炎における血中免疫複合物含有抗原の検出について. 厚生省難治性の肝炎調査研究班 昭和56年度研究報告 163-167, 1982.
- 14) 市田隆文, 小島 隆, 紺田健彦, 柴田 貢, 中野 護, 井上恭一, 佐々木 博, 曾我憲二, 野本実, 本間 明, 市田文弘: 肝細胞癌に対する Transcatheter arterial embolization 療法の臨床病理学的検討-適応と限界に関する研究-. 肝臓 **23**: 629-640, 1982.
- 15) 市田隆文, 紺田健彦, 柴田 貢, 青山圭一, 康山俊学, 窪田芳樹, 松井俊二郎, 稲土修嗣, 中野護, 井上恭一, 佐々木 博: 肝腫瘍に対する CDDP (シスプラスチン) 大量動注 one shot 療法の検討. 日本消化器病学会雑誌 **79**: 1800, 1982.
- 16) 市田隆文, 島田一彦, 小島 隆, 井上恭一, 佐々木 博, 龍村俊樹, 山本恵一: 切除し得た成人肝悪性血管内皮腫の 1 例, 肝臓 **23**: 802-810, 1982.
- 17) 市田隆文, 小島 隆, 中野 護, 七沢 洋, 井上恭一, 佐々木 博, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 多彩な組織像を示した細小肝細胞癌の 1 例-主として電顕的検討-. 肝臓 **23**: 1193-1202, 1982.
- 18) 斎藤清二, 樋口清博, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 市田隆文, 田中三千雄, 佐々木 博: 臍管形成異常の鑑別診断に関する臨床的検討. Gastroenterological Endoscopy **24**: 616-626, 1982.
- 19) 斎藤清二, 田中三千雄, 樋口清博, 窪田芳樹, 青山圭一, 島田一彦, 紺田健彦, 藤倉信一郎, 佐々木 博: ERCP における Stretching Method と超広視野角十二指腸ファイバースコープの併用について. Gastroenterological Endoscopy **24**: 1238-1247, 1982.
- 20) 斎藤清二, 中野 護, 樋口清博, 井上恭一, 佐々木 博: アレルギー性肉芽腫性血管炎における流血中免疫複合体と血清補体の検討-症例報告と本邦報告例の集計-. 日本臨床免疫学会誌 **5**: 230-242, 1982.
- 21) 青山圭一, 小島 隆, 紺田健彦, 柴田 貢, 市田隆文, 佐々木 博: Peroxidase 標識 Protein A を用いた酵素抗体法による肝細胞癌組織内 HBs 抗原の局在の研究. 肝臓 **23**: 949, 1982.
- 22) 寺沢捷年, 今田屋 章, 土佐寛順, 田中三千雄, 藤倉信一郎, 中野義澄: 結腸ポリポーシスを伴った緊張性筋ジストロフィーの 1 例. 千葉医学 **58**: 231-235, 1982.
- 23) Kojima T., Aoyama K., Shibata M., Ichida T., Inoue K. and Sasaki H.: Immunoelectron microscopic study of hepatitis B virus (HBV) related antigens in hepatocytes. J. Clin. Electron Microscopy **14**: 451-452, 1981. (昭56年度追加)
- 24) Ichida T., Kojima T., Shibata M., Inoue K. and Sasaki H.: Fine structure of malignant hemangioendothelioma of liver. J. Clin. Electron Microscopy **14**: 746-747, 1981. (昭56年度追加)
- 25) Shibata M., Aoyama K., Konda T., Ichida T., Kojima T., Inoue K. and Sasaki H.: Ultrastructural study of the liver in acute type A viral hepatitis. J. Clin. Electron Microscopy **14**: 648-649, 1981. (昭56年度追加)
- 26) Tanaka M. and Hiratsuka H.: Significance of dyeing and magnifying endoscopy in the duodenum and small intestine. Proceedings of the Third Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy 222-225, Taipei, Republic of China, September 25-27, 1980. (昭55年度追加)
- 27) Saito S., Tanaka M., Higuchi K., Fujikura S. and Sasaki H.: Mucus secreting polyp of the duodenum. Proceedings of the Third Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy 616-

616-620, Taipei, Republic of China, September 25-27, 1980. (昭55年度追加)

28) Fujikura S., Tanaka M., Higuchi K., Saito S., Kojima T. and Sasaki H.: A study of the duodenal lymph nodule. Proceedings of the Third Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy 613-615, Taipei, Republic of China, September 25-27, 1980. (昭55年度追加)

◆ 総 説

1) 佐々木 博:胆汁性肝硬変一特に原発性胆汁性肝硬変について一. 診断と治療 70:152-156, 診断と治療社, 1982.

2) 佐々木 博, 井上恭一:肝炎劇症化の Risk factor. 日本臨床 40:757-761, 1982.

3) 佐々木 博:慢性肝炎. 「治療」別冊“消化器疾患”その指導・管理の実践 64:1125-1131, 南山堂, 1982.

4) 小島 隆, 佐々木 博:電顕的酵素抗体法によるB型肝炎ウイルス関連抗原の肝細胞内局在. 医学のあゆみ 120:243-252, 1982.

5) 市田隆文:肝癌の治療一とくに肝動脈塞栓療法, 制癌剤療法について一. クリニカ 9:461-466, 1982.

6) 市田隆文:肝癌一その診断と治療 内科的治療-embolization, Medico 13:12-15, 1982.

7) 市田隆文:ヒト細胞癌の微細構造. 細胞 4:48-51, 1982.

◆ その他

1) 佐々木 博:胆汁うっ滞. 日本肝臓学会卒後研修用サウンドスライド集, 12, メディカルリサーチセンター株式会社, 1982.

2) 佐々木 博, 小林健一:PBC類縁疾患. 肝臓 23:972-976, 1982.

3) 佐々木 博:腹腔鏡と直視下肝生検一検査の理論・手技と所見を中心に. 「慢性肝炎の腹腔鏡と肝生検所見」 7-1-7-11, 1982.

4) 佐々木 博:人工肝補助装置一血液透析濾過法について. 「急性肝不全の治療法」 IV-1-IV-11, 朝日サイエンス社, 1982.

5) 佐々木 博:慢性肝炎・診断と治療の要点(3)・危い肝硬変の移行一その診断のコツ. モダンメディスン 11:34-36, 1982.

6) 佐々木 博:急性肝炎の治療. 日医ニュース 496:6-7, 1982.

7) 市田隆文:原発性肝癌に対するTAE(塞栓)療法. 最新医学教育講座 592:45-54, 1982.

8) 後藤由夫, 古谷達孝, 佐々木 博:「かゆ

み」, メディカルニュース 252:1-12, 1982.

◆ 学会報告

1) 田中三千雄, 麓 耕平:シンポジウム「拡大内視鏡と色素法一微小病変(胃・大腸)の診断一」, 微小病変に対する拡大内視鏡と色素法の診断限界と対策. 第24回日本消化器内視鏡学会総会, 1982, 5, 神奈川.

2) 市田隆文, 井上恭一:シンポジウム「腹腔鏡検査一肝硬変における肝癌合併及びその進展」, 肝癌の経時的観察一治療後の変化. 第24回日本消化器内視鏡学会総会, 1982, 5, 神奈川.

3) 斎藤清二:シンポジウム「腹部消化器疾患の画像診断」, 肝・胆道および隣疾患を中心に, --ERCP(内視鏡的逆行性膵胆管造影)の領域から. 第36回北陸医学会総会, 1982, 9, 富山.

4) 井上恭一, 佐々木 博:シンポジウム「原発性胆汁性肝硬変」, 原発性胆汁性肝硬変の全国統計. 第24回日本消化器病学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

5) 島田一彦, 田中三千雄:シンポジウム「消化器内視鏡の将来の展望」, 内視鏡像の客観的表示. 第20回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 1982, 10.

6) 市田隆文, 佐々木 博:ラウンドテーブルディスカッション「微小肝癌の診断と治療」, 微小肝癌の診断能向上へのアプローチ, b)スクリーニング法, 微小肝癌の早期発見と内科的治療. 第24回日本消化器病学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

7) 田中三千雄, 窪田芳樹:ワークショップ「消化吸収をめぐって」内視鏡による粘膜内吸収物質の量的判定. 第24回日本消化器病学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

8) Kojima T., Ichida T., Aoyama K., Inoue K. and Sasaki H.: Immunoelectron microscopic study of Hepatitis B Virus (HBV) related antigens in hepatocytes. Asian Pacific Association for the Study of the Liver (APSL) Meeting, 1982, 2, Hong Kong.

9) Ichida T., Sasaki H. and Ichida F.: Transcatheter arterial embolization therapy in unresectable hepatocellular carcinoma. 7th World Congresses of Gastroenterology (MGE), 1982, 6, Stockholm.

10) Fujikura S., Tanaka M., Shimada K., Saito S. and Sasaki H.: Endoscopic diagnosis of Peyer's patch. 5th World Congresses of Digestive Endoscopy (OMED), 1982, 6, Stockholm.

11) Tanaka M., Shimada K., Fujikura S., Saito S. and Sasaki H.: Endoscopic study on

differential diagnosis of duodenal benign tumor. 1982, 6, Stockholm.

12) 紺田健彦, 柴田 貢, 青山圭一, 樋口清博, 市田隆文, 小島 隆, 佐々木 博, 久保勝彦: 散発性A型急性肝炎における臨床病理学的検討. 第68回日本消化器病学会総会, 1982, 3, 広島.

13) 青山圭一, 市田隆文, 小島 隆, 佐々木 博: ペルオキシダーゼ標識 Protein A を用いた酵素抗体法による肝細胞癌組織内 HB_s 抗原の局在に関する研究. 第68回日本消化器病学会総会, 1982, 3, 広島.

14) 津田基晴, 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 宮崎幹也, 村上 新, 山本恵一, 藤倉信一郎, 田中三千雄: Myeloma に合併した ischemic colitis の1例. 第68回日本消化器病学会総会, 1982, 3, 広島.

15) 樋口清博, 中野 護, 青山圭一, 紺田健彦, 市田隆文, 小島 隆, 井上恭一, 佐々木 博: 各種肝疾患における Natural Killer 活性の検討, 一肝細胞癌における免疫調整剤 NK421 の効果について. 第24回日本消化器病学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

16) 藤倉信一郎, 田中三千雄, 窪田芳樹, 島田一彦, 斎藤清二, 佐々木 博: Peyer 板の統計的および組織学的検討. 第24回日本消化器病学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

17) 中野 護, 樋口清博, 紺田健彦, 佐々木 博: 肝疾患における流血中免疫複合体の抗原抗体の分離について. 第18回日本肝臓学会総会, 1982, 7, 東京.

18) 小島 隆, 市田隆文, 柴田 貢, 青山圭一, 井上恭一, 佐々木 博: HB_s 抗原陽性肝細胞癌症例における腫瘍細胞内 HB_s 抗原の局在について, Peroxidase 標識 Protein A による免疫電顕的検索. 第18回日本肝臓学会総会, 1982, 7, 東京.

19) 市田隆文, 小島 隆, 柴田 貢, 井上恭一, 佐々木 博: ヒト肝細胞癌の電子顕微鏡的研究, 「索状型と偽腺型との比較」. 第18回日本肝臓学会総会, 1982, 7, 東京.

20) 田中三千雄, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博, 麓 耕平, 斎藤寿一, 山田 明: 内視鏡挿入距離が内視鏡視野内に表示されるファイバースコープの開発. 第24回日本消化器内視鏡学会総会, 1982, 5, 神奈川.

21) 斎藤清二, 田中三千雄, 樋口清博, 窪田芳樹, 渋谷 隆, 島田一彦, 野尻裕之, 稲土修嗣, 佐々木 博: ルーチン検査としての ERCP 施行法の検討一被検者の負担軽減について. 第20回日本消化器内視鏡学会総会, 1982, 10, 山形.

22) 山田 明, 麓 耕平, 斎藤寿一, 島崎邦彦,

坂本 隆, 真保 俊, 田近貞克, 田沢賢次, 伊藤博, 藤巻雅夫, 田中三千雄, 窪田芳樹: 表層拡大型胃癌の拡大観察. 第20回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

23) 麓 耕平, 斎藤寿一, 山田 明, 島崎邦彦, 坂本 隆, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤博, 藤巻雅夫, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 田中三千雄: 高速分光色彩計を用いた食道ルゴール染色性の検討. 第20回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 1982, 10, 山形.

24) 中野 護, 樋口清博, 紺田健彦, 市田隆文, 佐々木 博: 肝疾患における免疫抑制酸性蛋白 (IAP) の臨床的意義についての検討. 第10回日本臨床免疫学会総会, 1982, 6, 大阪.

25) 斎藤清二, 中野 護, 若林泰文, 樋口清博, 佐々木 博: Allergic granulomatous angitis (Churg-Strauss) と思われる2症例における免疫学的検討. 第10回日本臨床免疫学会総会, 1982, 6, 大阪.

26) 小島 隆, 紺田健彦, 柴田 貢, 青山圭一, 市田隆文, 井上恭一, 佐々木 博: HB_s 抗原キャリアにA型肝炎が重感染した症例の組織内 HBV 関連抗原局在について. 第14回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1982, 9, 東京.

27) 市田隆文, 小島 隆, 柴田 貢, 佐々木 博: ヒト肝細胞癌におけるマロリー体の電子顕微鏡的研究. 第14回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1982, 9, 東京.

28) 柴田 貢, 小島 隆, 青山圭一, 紺田健彦, 市田隆文, 井上恭一, 佐々木 博: A型急性肝炎の電子顕微鏡的研究. 第14回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1982, 9, 東京.

29) 市田隆文, 中野 護, 紺田健彦, 柴田 貢, 青山圭一, 康山俊学, 佐々木 博: 手術不能肝細胞癌に対する CDDP (シスプラスチン) one shot 動注療法の検討. 第20回日本癌治療学会総会, 1982, 9, 東京.

30) 若林泰文, 斎藤清二, 樋口清博, 中野 護, 佐々木 博, 小泉富美朝, 大橋市郎: Allergic granulomatous angitis (Churg-Strauss) と思われる1症例と本邦報告例の検討. 第114回日本内科学会地陸地方会, 1982, 2, 金沢.

31) 七沢 洋, 市田隆文, 青山圭一, 紺田健彦, 康山俊学, 柴田 貢, 小島 隆, 中野 護, 佐々木 博, 館崎慎一郎: 中手骨転移巣が診断の契機となった肝細胞癌 (偽腺形成型) の1症例. 第115回日本内科学会北陸地方会, 1982, 5, 福井.

32) 青山圭一, 七沢 洋, 稲土修嗣, 野尻裕之, 斎藤清二, 市田隆文, 小島 隆, 田中三千雄, 井上恭一, 佐々木 博: AFP 著明高値を示した胃癌肝転移の3症例, 第116回日本内科学会北陸地方会, 1982, 9, 富山.

33) 寺沢捷年, 今田屋 章, 土佐寛順, 三瀧忠道, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 内臓回転異常を伴った Charcot-Marie-Tooth 病の1例, 第116回日本内科学会北陸地方会, 1982, 5, 富山.

34) 窪田芳樹, 島田一彦, 市田隆文, 紺田健彦, 中野 護, 井上恭一, 佐々木 博, 深瀬真之, 小泉富美朝: 肝硬変に合併した悪性リンパ腫の1例, 第117回日本内科学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

35) 島田一彦, 田中三千雄, 七沢 洋, 康山俊学, 窪田芳樹, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博, 奥田治爾: 十二指腸脂肪腫の1例. 第47回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 6, 福井.

36) 坂東 毅, 島田一彦, 若林泰文, 窪田芳樹, 青山圭一, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 田中三千雄, 佐々木 博: 腹部エコーグラムによる胃癌の描写, 第47回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 6, 福井.

37) 青山圭一, 斎藤清二, 渋谷 隆, 窪田芳樹, 野尻裕之, 稲土修嗣, 島田一彦, 田中三千雄, 佐々木 博, 坂本 隆, 阿部要一, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 脾性胸水, 胃静脈瘤を伴った脾偽嚢胞の1例. 第48回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

38) 渋谷 隆, 斎藤清二, 窪田芳樹, 島田一彦, 稲土修嗣, 野尻裕之, 樋口清博, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 佐々木 博: 膵管癒合不全症例における膵管像の検討, 第48回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

39) 南部修二, 藤倉信一郎, 渋谷 隆, 斎藤清二, 田中三千雄, 佐々木 博, 藤田敏雄, 藤巻雅夫: 胃扁平上皮癌の1例, 第48回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

40) 松井俊二郎, 市田隆文, 紺田健彦, 稲土修嗣, 七沢 洋, 樋口清博, 小島 隆, 井上恭一, 佐々木 博: 骨転移を主症状とした肝細胞癌の3例, 第49回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

41) 野尻裕之, 島田一彦, 坂東 毅, 窪田芳樹, 青山圭一, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 田中三千雄, 佐々木 博: 腹部エコーグラムによる胃癌の描出 (第2報), 第49回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

42) 市田落子, 松井美和, 鈴木好文, 岡田敏夫, 紺田健彦, 柴田 貢, 市田隆文, 井上恭一, 佐々木 博: D-ペニシラミンが著効を示したウィルソン病

の1例, 第49回日本消化器病学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

43) 斎藤清二, 若林泰文, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 佐々木 博: 内視鏡的乳頭切開術の経験, 第39回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 6, 福井.

44) 紺田健彦, 田中三千雄, 坂東 毅, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 柴田 貢, 市田隆文, 小島 隆, 佐々木 博, 永井 晃, 山本恵一, 麓 耕平, 斎藤寿一, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道静脈瘤の硬化剤注入療法後に胸水と心嚢水を認めた1例, 第39回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 6, 福井.

45) 窪田芳樹, 田中三千雄, 七沢 洋, 康山俊学, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博: コンゴレッド法によって, 十二指腸胃型上皮からの胃酸分泌を確認しえた1例, 第39回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 6, 福井.

46) 野尻裕之, 田中三千雄, 窪田芳樹, 島田一彦, 斎藤清二, 藤倉信一郎, 佐々木 博: 粘液分泌亢進を示唆する内視鏡所見を得た十二指腸ポリープの1例, 第39回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 6, 福井.

47) 斎藤清二, 渋谷 隆, 窪田芳樹, 稲土修嗣, 野尻裕之, 島田一彦, 樋口清博, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 佐々木 博: 成人 ERCP における細径短尺十二指腸ファイバースコープ (X-PJF) の使用経験, 第40回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

48) 稲土修嗣, 田中三千雄, 高嶋清次, 西村信行, 古谷田裕久, 渋谷 隆, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博: 球部内反転法を併用したポリペクトミーの試み, 第40回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

49) 宮際 幹, 藤倉信一郎, 稲土修嗣, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 田中三千雄, 佐々木 博, 片山外一, 中川長雄, 高島茂樹, 佐々木誠, 宮崎逸夫: 十二指腸クローンと考えられた1例, 第40回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

50) 山崎国男, 田中三千雄, 清水幸裕, 渋谷 隆, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博, 山田 明, 麓 耕平, 藤巻雅夫: 胃粘膜下腫瘍の診断における, ホットバイオプシーの有用性について. 第40回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

51) 井上恭一: 慢性肝炎の組織形態像にみられる日英の差異について, 第17回日本肝臓学会西部会.

1982, 11, 名古屋.

52) 柴田 貢, 青山圭一, 松井俊二郎, 康山俊学, 紺田健彦, 市田隆文, 小島 隆, 中野 護, 井上恭一, 佐々木 博: 型別にみた急性ウイルス性肝炎の組織学的特徴. 第17回日本肝臓学会西部会, 1982, 11, 名古屋.

53) 紺田健彦, 市田隆文, 康山俊学, 松井俊二郎, 柴田 貢, 井上恭一, 佐々木 博, 伊藤 博, 岡空達夫, 飛田忠文, 豊坂昭弘, 岡本英三: 特発性門脈, 肝静脈閉塞症に合併した Focal nodular hyperplasia の1例. 第17回日本肝臓学会西部会, 1982, 11, 名古屋.

54) 青山圭一, 島田一彦, 市田隆文, 樋口清博, 山崎国男, 稲土修嗣, 松井俊二郎, 柴田 貢, 中野護, 井上恭一, 佐々木 博: 肝細胞癌に対する肝動脈塞栓療法による超音波像の経時的変化について= 施行中の変化を含めて=. 第17回日本肝臓学会西部会1982, 11, 名古屋.

55) 宮林千春, 小島 隆, 紺田健彦, 青山圭一, 柴田 貢, 市田隆文, 樋口清博, 中野 護, 井上恭一, 佐々木 博, 五十嵐良一, 諸橋正昭: 特異な皮膚病変を伴った成人B型急性肝炎の1例. 第17回日本肝臓学会西部会, 1982, 11, 名古屋.

56) 井本 勉, 松本秀敏, 平出 典, 福田善弘, 伊藤憲一, 柴田貢, 佐々木 博: A型肝炎における肝汁うっ滞の臨床病理学的検討. 第17回日本肝臓学会西部会, 1982, 11, 名古屋.

57) 斎藤清二, 中野 護, 樋口清博, 青山圭一, 窪田芳樹, 松井俊二郎, 井上恭一, 佐々木 博, 若木邦彦, 小泉富美朝: 急速な経過を呈した多発性神経炎と内分泌異常を伴う plasma cell dyscrasia (高月病) の1例. 日本血液学会昭和57年度東海 北陸合同地方会, 1982, 11, 金沢.

58) 喜多一郎, 清水康一, 巴陵宜彦, 可西右使, 奥田洽爾, 斎藤清二, 土佐寛順, 北川正信: 胆嚢癌症例の検討. 第192回北陸外科学会, 1982, 5, 金沢.

59) 市田隆文, 柴田 貢, 紺田健彦, 青山圭一, 佐々木 博: 血管造影による門脈腫瘍塞栓の診断と問題点. 第18回日本肝癌研究会, 1982, 7, 東京.

60) 曾我憲二, 本間 明, 野本 実, 尾崎俊彦, 市田文弘, 市田隆文: 肝細胞癌における門脈腫瘍塞栓とその臨床的意義. 第18回日本肝癌研究会, 1982, 7, 東京.

61) 藤倉信一郎, 田中三千雄, 島田一彦, 斎藤清二, 佐々木 博: 深在型 Peyer 板の内視鏡診断. 第9回色素内視鏡研究会, 1982, 5, 横浜.

62) 若林泰文, 田中三千雄, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博, 山田 明, 坂本隆, 麓 耕平, 斎藤寿一: 十二指腸 tumor におけるメチレンブルー染色法の所見. 第9回色素内視鏡研究会, 1982, 5, 横浜.

63) 窪田芳樹, 田中三千雄, 若林泰文, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博, 山田 明, 坂本 隆, 麓 耕平, 斎藤寿一: 分光分布曲線からみた胃腸上皮化生の色素吸収状態. 第9回色素内視鏡研究会, 1982, 5, 横浜.

64) 江口富士子, 西本早苗, 安本早苗, 安部智子, 早川清美, 瀬戸美和子, 田中三千雄: 当院の内視鏡室の現状と問題点. 第8回内視鏡パラメディカル研究会, 1982, 5, 横浜.

65) 江口富士子, 早川清美, 安部智子, 西本早苗, 牧田富士子, 瀬戸美和子, 斎藤寿一, 斎藤清二, 田中三千雄: 内視鏡検査技師の業務内容に関する考察. 第1回北陸地区内視鏡パラメディカル研究会, 1982, 6, 福井.

66) 江口富士子, 早川清美, 斎藤清二, 泉 三郎, 麓 耕平, 藤倉信一郎, 田中三千雄: 内視鏡検査技師の教育内容に関する考察. 第2回北陸地区消化器内視鏡パラメディカル研究会, 1982, 11, 金沢.

67) 稲土修嗣, 藤倉信一郎, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 田中三千雄, 佐々木 博: 新型 Rope-way 式小腸鏡によりアメリカ鉤虫を発見しえた1例. 第3回富山消化器病研究会総会, 1982, 10, 富山.

68) 坂東 毅, 鈴木康将, 佐伯好信, 青山圭一, 窪田芳樹, 中野 護, 阿部要一: 腹部エコーで診断し得た早期胆嚢癌の1例. 第3回富山消化器病研究会総会, 1982, 10, 富山.

69) 市田蓆子, 松井美和, 鈴木好文, 岡田敏夫, 紺田健彦, 柴田 貢, 市田隆文, 井上恭一: D-ペニシラミンが著効を示したウィルソン病の1例. 第3回富山消化器病研究会総会, 1982, 10, 富山.

70) 清水幸裕, 樋口清博, 山崎国男, 青山圭一, 松井俊二郎, 中野 護, 井上恭一, 佐々木 博, 滝口智夫, 紺田 進: T-cell lymphoma の2症例. 第6回臨床免疫研究会, 1982, 12, 金沢.